



学校ウォッチ！ 新宮北小学校

平成28年に町内5校目の小学校として開校した新宮北小学校は、3年目を迎え、7月1日現在で924人の児童が通っています。

「共に創造する社会力をもった、たくましい子どもの育成」を教育目標に掲げ、本年度は「北小の仲間として、学校文化の定着を図ろうとする子どもの育成」を重点目標としています。子どもたちが自分たちの学校や地域を誇りに思い、より一層深い絆で結ばれることを願って日々の教育活動を推進していきます。

つながりを深めるコミュニティ スクール(CS)の推進

5月7日に第1回学校運営協議会を開催し、学校経営の基本方針の説明・活動内容の確認をしました。ボランティアの協力のもと、安全指導・除草作業・読書推進・学習支援の4つの活動を進めていく予定です。

6月23日のCSの日には、地域みなさんに教育活動を知っていただくために学校公開をしました。CSのキーワードは「つながりを深める」です。昨年度に引き続き、地域の教育資源の開発や、家庭や地域を巻き込んだカリキュラムの編成を行っていきます。

子どもたちが学校を愛し、地域の人やものを大切にできるよう、学校と家庭、地域が一体となって子どもたちを育てていきます。



▲除草作業



▲見守り運動

環境に優しいスマートスクール

新宮北小学校はスマートスクールの構想をもとに整備されています。スマートスクールとは、雨水の再利用や浸水対策、エネルギー効率の向上など、周辺環境に配慮した施設、設備による効果を子どもたちとモニタリングし、環境教育に生かしていく学校のことです。

●モニター(児童玄関を入ったところに設置)

現在の気象状況・ソーラーパネルによる発電量が分かる

●雨水の利用

芝生化された校庭への散水は地下タンクの雨水を利用

6年生が総合的な学習の時間に「省エネ・環境保全プロジェクト」として学校設備を見たり、校長先生の話の聞いたりして学校のことを学びました。小学校が水・音・空気などを考慮して建設されたことを知り、整った環境で学校生活を送っていることを実感し、学校への愛着も深まったようでした。これからも身の回りの環境をしっかりと考えることができる子どもたちを育てていきます。



▲総合的な学習の時間